



## 九州大学韓国研究センター開設 10 周年記念展覧一次の 10 年への飛躍

「伊藤博文の書」を一般公開

### 概要

韓国研究センター開設 10 周年を記念して、九州大学が所蔵する「伊藤博文の書」(旧前間家所蔵)を中心に、前間恭作の書籍・韓国研究センターの刊行物など約 30 点を展示・公開します。日韓併合 100 年に当たる本年、その併合の経緯を記した伊藤の書は、日本で初の公開となります。

12 月 15 日(水)には、報道機関の皆様向けに韓国研究センターの松原孝俊センター長が展覧についてご説明いたします。

#### ■報道機関向け説明

日時：平成 22 年 12 月 15 日(水) 15:00~15:30

場所：九州大学中央図書館 2 階 常設展示コーナー(箱崎キャンパス)

### 背景

九州大学韓国研究センターは、金鐘泌(キム ジョンピル)韓国国務総理(当時)の九州大学記念講演(1998 年 11 月)を期に、韓国政府の全面的支援を受けて、2000 年 1 月、日本最初の韓国研究センターとして開設され、この 10 年間で、名実共に「韓国研究の国際的拠点」として認知されてきました。

本学は、朝鮮統監府設立を巡る交渉(伊藤博文と韓国皇帝高宗)において、両者の通訳を務めた前間恭作氏(1868~1942)のご子孫の方より、伊藤博文自筆の書 2 点を含む数々の遺品を寄贈いただきました。

日韓併合 100 年に当たる 2010 年が、「日韓関係にとって大きな節目の年」であると考え、日韓併合の経緯を物語る第 1 級の資料「伊藤博文の書」を展示します。

### 内容

#### 1. 関連展覧「九州大学韓国研究センター開設 10 周年記念展覧一次の 10 年への飛躍一」

日時：平成 22 年 12 月 15 日(水)~27 日(月)

(平日) 8:00~22:00、(土、日、祝日) 10:00~18:00 ※入場無料

会場：九州大学中央図書館 2 階 常設展示コーナー

#### 2. 報道機関向け説明会

日時：平成 22 年 12 月 15 日(水) 15:00~15:30

出席者：松原 孝俊 韓国研究センター長

川本 芳昭 九州大学附属図書館長

#### 3. 韓国研究センター開設 10 周年記念セレモニー ※詳細は別紙参照

日時：平成 22 年 12 月 18 日(土) 13:00~

会場：箱崎キャンパス国際ホール

### 効果

国際的教育研究拠点としての九州大学において、韓国研究の強化を図ります。また、日韓併合の経緯を物語る第 1 級資料を展示することで、学生のみならず、広く一般市民に対して、未来志向の日韓関係構築の重要性を提唱します。

### 今後の展開

今回の一連の行事により、本研究センターの未来像を提示し、現在構想中の日中韓「キャンパスアジア」計画において、その主導的役割を果たします。ほか、未来志向的な日韓関係と東アジア地域連携の展望を提示します。

#### 【お問い合わせ】

九州大学韓国研究センター長(教授) 松原孝俊

電話：092-642-4358

FAX：092-642-4359

Mail：matsubara.takatoshi.414@m.kyushu-u.ac.jp

九州大学は  
2011年に  
100周年を  
迎えます



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011  
知の新世紀を拓く

# 九州大学韓国研究センター10周年記念行事

日時：2010年12月18日（土）13時～17時30分

2010年12月19日（日）13時～18時

会場：九州大学 箱崎キャンパス 国際ホール

## 【1日目プログラム】

日時：2010年12月18日（土）開場：12時30分 開会：13時 閉会：17時30分

### 【第1部：10周年記念セレモニー】 13時～

司 会：出水薫（九州大学韓国研究センター兼任教授・法学研究院教授）

開会の辞：松原孝俊（九州大学韓国研究センター長）

歓迎の辞：有川節夫（九州大学総長）

祝 辞：金炳局（韓国国際交流財団理事長）

加藤重治（文部科学省大臣官房審議官・高等教育局担当）

朴元淳（福岡韓国商工会議所会長）

John Duncan（UCLA 韓国研究センター長／世界韓国研究コンソーシアム代表）

VTR 金鍾泌（前大韓民国国務総理）

来 賓：趙廷元（駐福岡大韓民国総領事）

海老井悦子（福岡県副知事）

朴成勲（釜山大学校副学長・対外交流本部長）

崔徳寿（高麗大学校教授）

James Lewis（Oxford 大学教授）

崔吉城（東亜大学教授）

白永瑞（延世大学校教授）

### 【第2部：記念シンポジウム】 14時30分～

テーマ：東アジアの新しい地域秩序の形成—日本における韓国研究の視座を求めて—

司会：松原孝俊（九州大学韓国研究センター長）

Keynote speech: 武藤正敏（駐大韓民国日本国特命全権大使）

「東アジアの新しい地域秩序の形成—新時代の日韓関係—」

1. プレゼンテーション：15時～

① 姜尚中（東京大学現代韓国研究センター長）

② 小此木政夫（慶応大学現代韓国研究センター長）

2. ディスカッション：16時～

- ①金炳局（韓国国際交流財団理事長）
- ②姜尚中（東京大学現代韓国研究センター長）
- ③小此木政夫（慶応大学現代韓国研究センター長）
- ④John Duncan（UCLA 韓国研究センター長／世界韓国研究コンソーシアム代表）
- ⑤James Lewis（Oxford 大学教授）
- ⑥白永瑞（延世大学校教授）

【記念祝賀会】18時～ 福岡リーセントホテル

## 【2日目プログラム】

日時：2010年12月19日（日）開場：12時30分 開会：13時

### 【第3部：朝鮮半島をめぐるボーダー研究の最前線】13時～

-九州大学韓国研究センターと北海道大学スラブ研究センター合同シンポジウム-

主 催：九州大学韓国研究センター・北海道大学スラブ研究センター  
共 催：北海道大学グローバルCOEプログラム「境界研究の拠点形成」、  
九州大学教育研究プログラム・研究拠点形成プロジェクト「東アジア戦後史の  
基礎的研究」  
会 場：九州大学 箱崎キャンパス 国際ホール

#### セッション1 「サハリンとコリア」

報告：今西一（小樽商科大学教授）「樺太・サハリンと朝鮮人」  
三木理史（奈良大学准教授）「北からの朝鮮人移住と樺太」  
許粹烈（忠南大学校教授）「韓国における強制労働研究の現状」

司会：松原孝俊（九州大学韓国研究センター長）

コメンテーター：白永瑞（延世大学校教授）  
崔吉城（東亜大学教授）

#### セッション2 「北東アジアの境界・北朝鮮」

報告：三村光弘（ERINA 研究主任）「北東アジアにおける北朝鮮」  
李鍾奭（元統一部長官）「北核問題の膠着：背景と展望」

司会：出水薫（九州大学韓国研究センター兼任教授・法学研究院教授）

コメンテーター：岩下明裕（北海道大学スラブ研究センター教授）